

輝きさん

NO.123

ほそ川建設株式会社

本田 広明さん

所属：工事部

勤務年数：3年4カ月

年齢：23歳



金沢市野町の現場に「輝きさん」を訪ねました。

弊社は、昭和54年創業の建設会社で、木造注文住宅をはじめ、公共施設の建設や伝統的建築物の補修工事等を手掛けています。私は、工事部に所属する現場監督として、現在、金沢市野町の店舗エントランスの改修を担当しています。古い建物や歴史があるものが好きで、県内の歴史的な建物修復や復元工事を担当する“ほそ川建設”を知り、「凄いことをやっているな。自分でもやってみたい。」と魅力を感じて入社しました。入社2年目に「兼六園料金の改修工事」という、念願だった“趣ある建造物の改修”に携わることができました。有名な観光地ですから、来園客の安全確保や現場の環境整理に最大限の配慮が必要であり、大変勉強になるとともに自分の自信に繋がった現場でした。

昨年、災害復旧で「穴水町の仮設住宅建設現場」を担当しましたが、建設業が“まさに困っている方々を助ける仕事”であり、“完成を望んでいる方々のお顔が見える仕事”であることが実感できました。



穴水町の仮設住宅建設現場で



高校卒業時がコロナ蔓延の時期だったので、その時に自転車(ロードバイク)を買って一人で走り始めました。元々、体力に自信があったので楽しく、愛車で金沢市内や隣県に出かけました。一番の思い出は、北海道旅行でロードバイクを借り、新千歳から札幌の90km近くを4時間程かけて走ったことです。最近は愛車に乗る機会も少なくなっていますが、また何処かに出かけたいと思っています。



本田 広明さんから
後輩たちに一言

建設業は、困っている方々の助けとなる“やりがいのある仕事”です。厳しい作業環境等のイメージを持たれがちですが、実際そのようなことはなく、週休二日制等で、休日もしっかり取得できます。皆さんもチャレンジしてください。